

AFRICAN AFFAIRS



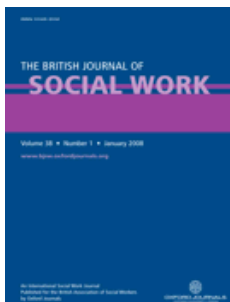
African Affairs は英国アフリカ学会 (Royal African Society) による季刊誌です。サハラ以南の国々における、最近の政治的、社会的、経済的な発展に関する論文。また、アフリカ大陸における時事的な問題点に焦点をあてる、歴史的な研究も掲載します。

THE BRITISH JOURNAL OF CRIMINOLOGY



The British Journal of Criminology: An International Review of Crime and Society は犯罪学における世界的に権威あるジャーナルの一つとして、世界中から投稿された犯罪学のあらゆる領域についての優秀の論文を掲載します。本誌は、犯罪学、社会学、人類学、心理学、法学、経済学、政治学、社会事業などの各分野における研究者や、犯罪、法律、刑事司法、政治学、刑罰に関わる専門家にとって有益な情報を提供します。査読済み論文を掲載する他に、書評も掲載します。

THE BRITISH JOURNAL OF SOCIAL WORK



The British Journal of Social Work は英国ソーシャルワーカー協会 (BASW) の機関誌として、社会事業に関するあらゆる問題を対象とし、調査結果を報告するもの、実務について議論するもの、あるいは主原則及び理論について考察する論文を掲載します。本誌は、社会事業について、常に最新の理論的かつ経験を得ようとするソーシャルワーカー教育者、研究者、実務者及びマネジャーを読者とします。

CESIFO ECONOMIC STUDIES



CESifo Economic Studies は政策課題に焦点をあてた刺激のかつ質の高い経済学論文を掲載します。代表的な学者による論文は、政府やビジネス、学術機関などに携わる世界中の人を幅広く対象とします。本誌は、理論的研究と実証的研究を組み合わせ、あらゆる分野における経済学者にとって有益なジャーナルです。

CAMBRIDGE JOURNAL OF ECONOMICS



The Cambridge Journal of Economics は、マルクス、ケインズ、カレツキ、ジョン・ロビンソン、Kaldor の伝統を受け継いで 1977 年に創刊されたジャーナルです。本誌は、社会問題と経済問題についての理論、応用、政策、方法論的研究の発表の場を提供します。

CAMBRIDGE JOURNAL OF REGIONS, ECONOMY AND SOCIETY



Cambridge Journal of Regions, Economy and Society は現代の社会経済・政治的变化について、地域の次元から述べた研究論文を査読・出版する国際的かつ多分野横断的なジャーナルです。本誌は、政策関与的であり、それぞれの課題が特定のトピックに割り当てられることを目指します。

THE CHINESE JOURNAL OF INTERNATIONAL POLITICS



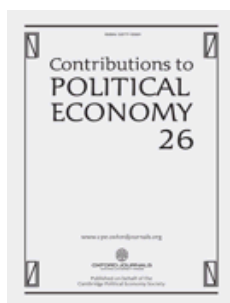
The British Journal of Criminology: An International Review of Crime and Society は犯罪学における世界的に権威あるジャーナルの一つとして、世界中から投稿された犯罪学のあらゆる領域についての優秀の論文を掲載します。本誌は、犯罪学、社会学、人類学、心理学、法学、経済学、政治学、社会事業などの各分野における研究者や、犯罪、法律、刑事司法、政治学、刑罰に関わる専門家にとって有益な情報を提供します。査読済み論文を掲載する他に、書評も掲載します。

COMMUNITY DEVELOPMENT JOURNAL



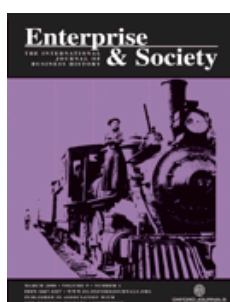
Community Development Journal は政治学、経済学、そして人々の活動を政府や機関に結び付ける社会計画に関する国際的な討論の場を提供する、世界 80 力国で購読され、年 4 回発刊の季刊誌です。本誌は、政策、社会計画及び使用された手法に関する理論と実践に取り組みながら、地域社会活動、町村・地方計画、地域研究及び農村開発などを含む広い範囲を対象とします。

CONTRIBUTIONS TO POLITICAL ECONOMY



Contributions to Political Economy は経済分析の重要かつ批判的な伝統に基づくオリジナルな見解と主張に対して学術的に議論する場を提供します。広くマルクス、ケインズ、スラッファらの古典的政治経済学者の思想的系列を扱います。理論と歴史に重点が置かれた論文が大半を占めますが、応用的特徴のある論文も歓迎します。また、注目すべき最近の刊行書の書評も掲載します。

ENTERPRISE & SOCIETY: THE INTERNATIONAL JOURNAL OF BUSINESS HISTORY



Enterprise & Society: The International journal of Business History はビジネスとビジネスにおける政治的、文化的、制度的、社会的、経済的なより大きなコンテクストとの歴史的関係に関する研究を取り扱います。本誌は真に国際的な視野をもつことを目指します。一つの企業や産業に焦点を当て、ビジネスとその周辺領域に対する経済学と経営学の革新的な応用である主要な歴史的枠組みを基礎とする研究を歓迎します。

EUROPEAN REVIEW OF AGRICULTURAL ECONOMICS



European Review of Agricultural Economics はヨーロッパにおける農業経済学の理論的かつ応用的研究の議論と普及のための非常に優れた発表の場として、確固たる地位にあるジャーナルであり。読者は世界中に広がっています。

EUROPEAN SOCIOLOGICAL REVIEW



European Sociological Review は社会学のあらゆる分野の論文を対象とし、短い研究ノートから長編の論文まで論文の長さを問わず掲載します。

INDUSTRIAL AND CORPORATE CHANGE



Industrial Corporate Change は経済学、組織社会学、組織論、政治学、社会心理学などのアプローチや理論を学際的に用いて、産業や法人の変遷の実態を提示、解釈することを目的としたジャーナルです。本誌は、産業史学者が、行った分析を、関連のある最先端の社会科学と明確に関係づけ、仮説や理論を提唱する場です。反対に、経済学者やその他の社会学領域における専門家に対しては、自分の領域にあるモデルを史実に適用することを奨励します。

INTERNATIONAL JOURNAL OF PUBLIC OPINION RESEARCH



International Journal of Public Opinion Research は専門家及び研究者が、情報に基づいた分析を行い、コメントするための拠りどころとなるジャーナルです。複数の学術領域、様々な国籍の編集委員によって編集委員会を構成し、専門家による査読システムのもと運営される本誌は、初めての真の相対的な、多くの分野にまたがる国際的な討論の場です。研究論文の他に、レビュー論文、領域内の最近の進歩についての調査、今後の会議、学会に関する情報、そして本誌の支援団体である世界世論調査学会(WAPOR)についてのニュースなどを掲載します。

INTERNATIONAL JOURNAL OF TRANSITIONAL JUSTICE



The International Journal of Transitional Justice は急速に研究の進む領域である「移行期の正義」に関する高品質な査読論文を掲載します。「移行期の正義」とは、広範囲に及ぶ暴力の後に国家や国際機関が人権侵害の傷跡と社会の和解に取り組むための戦略に関する研究です。

当領域において今までに発表された多くの研究や執筆物を収録し、更に新しいものを築き上げてゆくことを本誌は目指します。

本誌では、真実委員会、普遍的正義、紛争後社会の和解、被害者・加害者の研究、国際・国内訴訟、審査、記憶化、賠償金、元兵士の社会復帰などをカバーし、またこれらに限りません。

INTERNATIONAL RELATIONS OF THE ASIA-PACIFIC



International Relations of the Asia-Pacific はアジア太平洋地域における主要な課題・発展について取り扱い、この地域における最先端の知識と新たな見方を提供する活気あふれるジャーナルです。本誌は、厳密な学問を支えとし、様々な問題点についてまったく異なる見地から議論しあう場となります。また、あらゆる方法論的アプローチ、学派の思想、簡潔かつ明瞭な意見を受け入れます。本誌は、中国のWTO加盟、アメリカの対テロ戦争と地域大国の再編成、公共機関の不足と地域ガバナンスにおける課題、日本のアジア地域政策参加への遅れ、アジアの「国境なき」NGO団体、中国の経済的重要性の増大、グローバル化の促進、国民性の変化などにおける重要な出来事に関する論文の投稿を歓迎します。

JOURNAL OF AFRICAN ECONOMIES



Journal of African Economies はアフリカにのみ焦点をあて、厳密な経済分析を行うことを目的とするジャーナルです。アフリカ人や、コンサルタント、政策立案者、学者、貿易業者、金融家、開発エージェント、援助活動家など、アフリカ大陸において関心をもつあらゆる人々を対象とします。

JOURNAL OF ECONOMIC GEOGRAPHY



Journal of Economic Geography は経済学と地理学の相互関係の再定義及び再活性化し、当該領域における国際レベルのジャーナルとなることを目指します。本誌は、経済学と地理学の編集委員をそれぞれ同数にする特徴ある編集委員会によって運営され、広く定義された「経済地理学」におけるオリジナルな学問研究、学術レベルの高い議論を掲載します。投稿論文は、独自性、学術的な質、世界的な経済変動及び経済システムにおける地理的な性質の理解促進のための貢献度について査読、審査されます。

JOURNAL OF FINANCIAL ECONOMETRICS



Journal of Financial Econometrics は計量経済学において最も活発な研究領域であり、この分野において急成長をとげる、金融計量経済学のためのジャーナルです。本誌は、過去数十年間における金融業界の驚異的な発展によってもたらされた、統計上の重要な課題に取り組みます。金融と計量経済学の結びつきを、方法と実証の両側面から振り返り、強めることを目指します。

JOURNAL OF PUBLIC ADMINISTRATION RESEARCH AND THEORY



Journal of Public Administration Research and Theory は行政学や公的管理に関する学問と、公共政策学を結びつけるジャーナルです。本誌は、行政やガバナンスにおける出来事のなかで、組織、管理、政策の科学に関するものについて、綿密な分析を行うことを目的とします。各号では、理論に関する論文及び研究活動に基づく論文を掲載し、説得力ある分析や批判的な見解を提供します。

JOURNAL OF REFUGEE STUDIES



Journal of Refugee Studies は強制移住とそれに対する国、地域、国際社会の反応に関する複雑な問題について議論する場を提供するジャーナルです。本誌は、あらゆるタイプの強制移住を余議なくされた人々に関する研究を対象とします。学術研究者及び専門家による、強制移住に関する理論的理解の発展、概念、政策、実践に対する知識を促進する論文を掲載します。Journal of Refugee Studies は、オックスフォード大学、難民研究センターとの協力のもと発行される査読誌です。

OXFORD ECONOMIC PAPERS



Oxford Economic Papers は総合的な経済学誌として、経済理論や応用経済学、計量経済学、経済開発、経済史、経済思想の歴史などに関する論文を掲載します。

OXFORD REVIEW OF ECONOMIC POLICY



Oxford Review of Economic Policy はマクロ・ミクロ経済学両方の視点から、世界各地の経済政策について評価し、経済政策に関する現代の問題点に焦点を当てるジャーナルです。経済政策の分析は難しく、現在の思想の最先端にあるものですが、本誌における掲載論文は、政府関係者、企業関係者、政策立案者、学者や学生など、あらゆる読者が容易に理解できるよう、専門用語を使わずに記述されています。本誌は、経済政策に関する研究がどこに向かっているのかを把握することを必要とする人にとっての必読書となるジャーナルです。

PARLIAMENTARY AFFAIRS



Parliamentary Affairs は英国とその他の国々における、議会または議会システムについて、直接・間接的に関係する行政と政策に関する問題を取り扱う、確立された季刊発行のピア・レビュー誌です。本誌は、Hansard Society とのパートナーシップのもと発行されています。Hansard Society は、本誌の掲載内容に反映されるように、世界中で議会民主主義を促進するために設立された学会です。

POLITICAL ANALYSIS



Political Analysis は広く定義された意味での政治学方法論の分野を進歩させることを目指します。政治的調査を可能にする方法についての論文を中心とし、政治的関心と政治的問題全般に関する論文を掲載し、調査の論理、計測、推定と特定、理論的発展に関する提案を奨励します。本誌は、政治学の方法論的論文に専念している唯一のジャーナルです。政治方法論の発展を十分に認識しようとする、すべての政治学者の必読書として、本誌は、多くの、世界トップクラスの政治学者による最高品質の論文を掲載します。

PUBLIC OPINION QUARTERLY



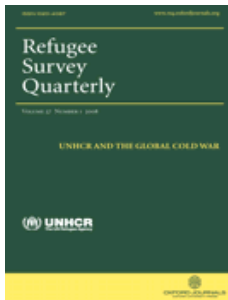
*Public Opinion Quarterly (POQ)*は世論に関するジャーナルとして、最も頻繁に引用される1937年創刊のジャーナルです。多くの分野にまたがる本誌は、様々な分野における質の高い研究のための信頼のおける情報源として、米国世論調査協会会員と、すべての社会科学研究者にとって有益なものです。本誌は、世論・コミュニケーション研究、最近の世論の分析、そして質問票の作成・インタビューとインタビューアー・サンプリング戦略・実施方法などを含む調査の妥当性に関する調査及び手法的な問題点についての重要な理論的論文を選びすぐって掲載します。POQにおいて詳細を記された理論的及び手法的な進展は、本誌が、重要な研究資源であることを示します。

PUBLIUS: THE JOURNAL OF FEDERALISM



*Publius: The Journal of Federalism*は連邦主義をテーマとする世界一流のジャーナルです。様々な分野において、連邦主義及び政府間関係の近年の発展や傾向、および連邦主義に関する経験的・理論的な研究成果に興味をもつ研究にとって非常に有益なジャーナルです。

REFUGEE SURVEY QUARTERLY



*The Refugee Survey Quarterly*は現在の難民と国際的な難民保護問題について、信頼できる情報を提供する年4回発行の季刊誌です。各号では、難民に関する文献の書評だけでなく、特定のテーマに関する論文と資料が掲載されます。各号がテーマを持つという特徴をもつジャーナルであるにも関わらず、本誌は、強制移住問題を解決するための重要な特定の課題についての包括的な難民研究を毎号紹介します。

REVIEW OF ENVIRONMENTAL ECONOMICS AND POLICY



*Review of Environmental Economics and Policy*は最近の環境経済およびそれと関連する政策に関する意見や思想に対し、学術的でありながら親しみやすい情報源となることで、伝統的な学術誌と、より一般的な出版物のギャップを埋めることを目的とする2007年春創刊のジャーナルです。シンポジウムのレポート、学術論文及び特集記事などを含む様々な記事を掲載します。

REVIEW OF FINANCE



*Review of Finance*は欧州金融学会の公的な出版物として、金融という専門領域のなかで広く読まれ知名度のあるジャーナルとなることを目指します。本誌は、資産プライシング、企業金融、銀行と市場のミクロ構造、法と金融、行動金融学、実験的金融学などを含む確立された分野から先端的発展分野までの、金融経済学におけるあらゆる領域の高品質な論文を掲載します。

THE REVIEW OF FINANCIAL STUDIES



The Review of Financial Studies は金融経済学に関する重要かつ新しい研究を促進し、広く普及させることを目標とする主要なジャーナルです。幅の広い編集委員構成に反映されるように、本誌では理論的論文と経験的論文の双方をバランス良く取り入れます。論文の審査では、専門的な難易度について必要以上考慮せず、質の良さと、金融分野における重要性を第一の審査基準とします。本誌では、金融論と経済学との間の接点を含めて、幅広く金融を解釈します。

SOCIAL POLITICS: INTERNATIONAL STUDIES IN GENDER, STATE & SOCIETY



Social Politics: International Studies in Gender, State & Society はジェンダーという視点から、政治体系と文化的慣例を研究します。本誌は家族、国家、市場、市民社会における変化を取り上げ、いくつかの学問分野を駆使してこれらの研究領域を解明します。

SOCIAL SCIENCE JAPAN JOURNAL



Social Science Japan Journal は現代日本に関する学術論文のための新しい研究の場です。比較的観点にたつて日本を研究している論文と日本に影響を与える国際問題を研究している論文を掲載します。経済学、法学、政治学、歴史学、社会学、人類学といったあらゆる分野の社会科学の論文を対象とします。すべての掲載論文は、査読を経たものです。本誌における書評セクションでは、日本の社会に関する和書と洋書の両方について、内容の充実したレビューを掲載します。諸外国の日本社会についての社会科学研究の現状に関するレビューも随時掲載します。

SOCIO-ECONOMIC REVIEW



Socio-Economic Review は社会と経済の関係、諸制度と市場の関係、道徳的関与と自己利益の合理的追求との関係に関する研究の促進を目指します。本誌は、社会的かつ歴史的な文脈において経済活動について考察する論文を掲載します。掲載論文は、社会学、政治学、経済学、経営学、政策科学分野のものを対象とします。本誌は、実質的に重要な問題に対応する諸学問を再結合する一方で、同時に新しい理論の発達を奨励します。

THE WORLD BANK ECONOMIC REVIEW



The World Bank Economic Review は世界で最も広く読まれている経済学ジャーナルの一つです。また、経済学ジャーナルとしては唯一、量的な開発政策分析に特化されたジャーナルです。厳格な審査を前提とし、掲載論文は政治的選択を分析し、したがって理論や手法ではなく政策の妥当性を強調するものです。本誌は、政府、ビジネス、国際機関、大学、研究機関に所属する経済学者及びその他の社会学者を対象とします。経済開発分野における最新かつ最優秀な研究の掲載を目指します。

THE WORLD BANK RESEARCH OBSERVER



The World Bank Research Observer は世界銀行の内外で行われた開発政策に関連する経済学文脈の調査に関する記事を、専門家以外の読者を対象に掲載します。経済分析についての最低限の知識のみを必要とする本誌は、開発経済学及びその関連分野における教授や学生のためのものであり、また、開発経済学研究における主要課題の調査結果と解説は、政策立案者、事業担当官、ジャーナリストに最新の情報を提供することを目的とします。本誌に掲載される記事は、査読者によって審査されるのではなく、世界銀行に所属しない 3、4 人の優秀な経済学者を含む編集委員会において審査、承認されます。本誌の購読者は、OECD 諸国に 1,500 人近く、開発途上国に 10,000 人近くいます。